

障害者の就労と社会参加の歩みを世界へ

経済危機で社会不安が増すスリランカでのインクルーシブな取り組み

スリランカでは障害者に対する差別偏見が根強く、就労や社会参加の機会が依然阻まれている状況です。2022年の経済危機以降、社会不安が増す中で弱い立場にある障害者の暮らしが更に脅かされる中、国際協力機構(JICA)は「スリランカにおける障害者の就労支援促進プロジェクト^{*}」を通じて同国を支援しています。

6月4日から15日にかけて日本で実施する研修では、同国行政官が障害者雇用の好事例を持つ企業、支援機関、障害当事者団体などを訪問して意見交換を行い、誰ひとり取り残さない社会のあり方を学びます。本研修には福祉分野を担当する省の次官補、労働行政の中核を担う労働省雇用人材局の局長など、障害者への就労支援を促進するための労働/福祉分野連携のキーパーソンが参加します。6月4日から10日まで神戸に滞在した後、東京へ移動し、6月14日にはJICA東京で研修成果をとりまとめるセッションを行う予定です。

多様な関係者による長年の活躍によって実現してきた日本の障害者就労と社会参加をわかりやすくまとめた研修デザインになっておりますので、ぜひ取材をご検討ください。

<取材可能な日程>

(1) 研修員への個別インタビュー：対応可能日時と場所

6月10日 9:30-12:30	JICA 関西(兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2)
6月14日 13:00-15:30	JICA 東京(東京都渋谷区西原 2-49-5)

(2) 訪問先への同行取材

本研修では下記日程表の通り関係機関等を訪問する予定です。各訪問先への同行取材をご希望される場合は **5月28日**までにご連絡いただければ調整させていただきますのでご連絡ください。

日本語-シンハラ語通訳を配置いたしますので、日本語でご取材可能です。

※[皆が幸せになる障害者の就労を目指して スリランカで見せる着実な成果\(JICA ウェブサイト\)](https://www.jica.go.jp/information/topics/2023/20231201_01.html) https://www.jica.go.jp/information/topics/2023/20231201_01.html

<主な日程>

日付	訪問・面談先予定
6月5日	14:00-16:30 ノーリツ・エスコアハーツ(製造業における障害者雇用好事例) (兵庫県加古郡稲美町国安 1123)
6月6日	9:00-11:30 いずみエコロジーファーム(農業における障害者雇用好事例) (和泉市善正町 1030 番地) 14:30-17:00 メインストリーム協会(障害当事者による自立生活運動) (兵庫県西宮市西福町 9-3)
6月7日	9:30-12:00 仕事サポート中部、ハローワーク神戸(福祉・労働分野支援) (神戸市兵庫区駅南通 5 丁目 1 番 1 号) 14:00-16:45 株式会社 JUN(アパレル業における障害者雇用好事例) (神戸市須磨区弥栄台 2-10-1) 18:00-19:00 ドリーム(就労する障害当事者の集まり) (兵庫県神戸市中央区東川崎町 1 丁目 3-3 神戸市青少年会館 5 階)
6月8日	10:00-13:00 JICA 関西(就労支援黎明期の経験を神戸市役所・福祉機関 OB から聞く会)
6月11日	14:00-17:30 株式会社ファーストリテイリング(アパレル店舗での好事例) (ファーストリテイリング六本木事務所、ユニクロアトレ川崎店など)
6月12日	14:00-16:00 日本理化学工業(重度知的障害者就労の歴史を有する企業) (神奈川県川崎市高津区久地 2-5-10)
6月13日	13:30-16:30 デロイトトーマツグループ合同会社(精神障害者の就労事例) (東京都千代田区丸の内 3-3-1)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 研修業務課 木村 和夏

TEL 078-261-0386 e-mail: Kimura.Nodoka@jica.go.jp